

苫小牧市教育委員会会議録

会議区分	苫小牧市教育委員会 第 15 回 定例委員会
日時	平成23年9月22日 自 15時 至 16時13分
場所	苫小牧市役所本庁舎9階第2委員会室
出席委員	委員長 上原 毅 委員 佐藤 郁子 委員 鈴木 正樹 委員 佐藤 守 委員 山田 眞久
欠席委員	
会議録署名委員	佐藤 郁子 委員
会議録作成職員	総務企画課総務係主事 田中 亮太
事務局職員	学校教育部長 斉藤 章 吾 スポーツ生涯学習部長 松浦 吾務 学校教育部次長 田中 章 嗣 スポーツ生涯学習部次長 鹿野 定 幸 総務企画課長 戸村 真 規 総務企画課総務係主査 三橋 大 輔 総務企画課総務係主事 田中 亮 太
会議案件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1 委員会開会の宣言（上原委員長）…（15：00）
2 会議録署名委員の指名（佐藤郁子委員）
3 教育長の報告
9月も下旬に入ったが、先月からの教育動向について報告する。
まず、8月から9月にかけて小学校の修学旅行が20校実施された。台風12号だ ったと思うが、JRが不通になり延期になる学校が1校あったが、その後順調に推移 した。先週で全ての修学旅行が終了した。また、中学校の方は10月の緑陵中、11 月のやまなみ分校を除いて、多くの学校は9月9日から23日までの期間で学校祭を 実施している。
札幌では、いじめではないかと想定される自殺事件が8月30日に起きた。学校に はいじめに遭っているという相談があったことから調査をしているので注目している。
9月4日は紙フェスティバル、10日ははなぞの幼稚園の運動会、11日は日本陸運 主催のキッズアスリートプロジェクト、夢の陸上キャラバン隊事業ということで、福 島千里選手らが拓勇小学校で、模範演技や子供との滑走のレッスン指導を行い、大変 好評だったと聞いている。
あと、昨夜から今朝にかけての台風15号の接近に注目していたが、昨日の内に進 路の状況とか警報の発令の可能性ということを気象台と連絡を取り合って対応してき た。
それでは、8日から16日まで第3回定例会が開かれたので、一般質問及び答弁の 概要について報告する。以下第3回定例会における議論の説明。
まもなく10月に入るが、小学校の学芸会のシーズンとなる。本州の方でも今、運 動会のシーズンで熱中症対策に敏感になっているが、苫小牧でもマラソン大会を行う

<p>学校がたくさんあるので、健康状態を見ながら慎重に対応していきたいと思っている。</p>
<p>併せて先生方も授業研究シーズンとなる。先週から胆振教育局の指導監、以前指導室にいた先生が、市内の半数の学校を訪問して、学力向上への具体的な学校の実践を助言している。</p>
<p>延期されていた今年の全国学力学習実態調査、北海道独自に問題を取り寄せて、来週27日に希望校方式で実施されるが、苫小牧の場合は全ての学校で参加することになっている。</p>
<p>併せてこれから開校記念式典がある。10月に開成中学校40周年、11月には啓北中学校50周年と続く。まさに文化の秋、スポーツの秋、研修の秋だが、頑張っ生き生きとした児童生徒の活動が見られる季節になっている。各委員さん方にも案内が届いたら出席をお願いしたいと思う。</p>
<p>(上原委員長) 何か意見や質問があればお受けする。</p>
<p>(上原委員長) 市議会の文教経済委員会の中で、事業評価等に関してこういう委員の意見が出ていたが、これについて教育委員会としていろいろな意見を踏まえて事業を進めると書いてあるので、そういう対応をしなければいけないと思う。これについては、次年度に向けての対応ということでいいか。</p>
<p>(教育長) 1つは評価のあり方、AからDの評価で適切なのかということがあった。この教育委員会評価というのは、各教育委員会がそれぞれの方法によりで行っている</p>
<p>ので、統一したものがない。苫小牧はこういう方式で行っているが、改善すべき点があれば考えていきたい、という風には答えている。それからこの質問は、評価はする</p>
<p>がその評価というのは、やはり次年度に予算が伴ったり、改善していくために様々な</p>
<p>ことを教育委員会として働きかける場面でもあるだろうということで、特に予算の伴</p>
<p>うものについては教育委員会の方でもこういうことに力を入れていきたいと、これか</p>
<p>ら意見交流していきたい。具体的に何がどうということではないが、基本的に教育委</p>
<p>員会の姿勢として、財政に掛け合う一定の方向を持ったらいいのではないかと、という</p>

<p>ことも含めての意見だったと受け止めている。</p>	
<p>(学校教育部長) 評価の方法だが、今までずっと継続的に行っている当たり前のことまでも評価するのかなというように思う。私の解釈としては、そういうのは逆に省いていいのでは、と受け止めている。今の評価で基本となっているのが毎年の教育行政執行方針なので、それに準じた中で評価はしているが、教育委員会の中で御意見を伺いながら来年度の評価に向けて進めて行こうと思う。</p>	
<p>(上原委員長) 他に意見や質問があればお受けする。特にないようなので、次に議案の審議に入る。</p>	
<p> </p>	
<p> </p>	
<p>4 議 案</p>	
<p> </p>	
<p>議案第1号 平成23年度苫小牧市文化賞・文化奨励賞の選考について</p>	
<p>第2号 教育委員会職員の人事について</p>	
<p>第3号 教育委員会職員の処分について</p>	
<p>第4号 教職員の処分について</p>	
<p> </p>	
<p>(人事案件のため、秘密会とする旨議決する)</p>	
<p> </p>	
<p>—一部を除き原案どおり可決—</p>	
<p> </p>	
<p>5 協 議</p>	
<p> </p>	
<p>案件なし。</p>	
<p> </p>	
<p> </p>	

